

## 消化器内科

2023年4月1日より、消化器内科 診療部長を拝命いたしました渡邊 学でございます。

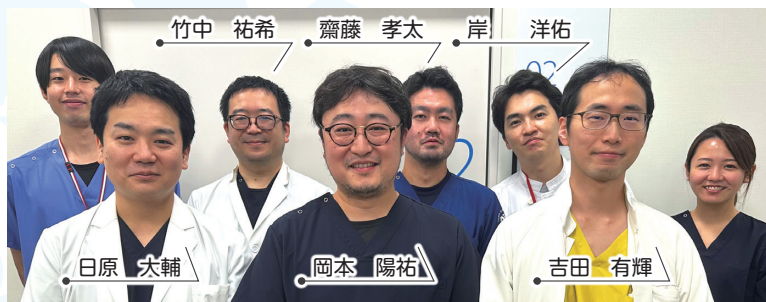
消化器内科は、食道・胃から小腸・大腸へとつながる消化管と、肝臓・胆道・膵臓の領域を主に担当している内科です。吐血や黒色便・血便などの消化管出血や、胆嚢炎や腸閉塞などの急性腹症が主である急性疾患に対する緊急対応はもとより、各臓器の悪性疾患、慢性膵炎や肝硬変などの慢性疾患に対する診断・治療にも積極的に取り組んでおります。

3つのグループ（消化管・胆膵・肝臓）でそれぞれの分野の専門医が診断、治療にあたっています。



### 消化管グループ

**食道・胃・大腸の良性腫瘍・早期悪性腫瘍**に対して **ESD** を含め積極的に内視鏡的切除を行っております。また **十二指腸腺腫**についても積極的に **EMR** を行っております。



2023年4月に岡本陽祐が着任し、吉田有輝、日原大輔、岸洋佑、齋藤孝太、竹中祐希の6名を中心に診療しております。

- ①**早期消化管腫瘍**：上部、下部消化管内視鏡検査を積極的に行い腺腫・早期癌の早期発見、また、拡大内視鏡観察や必要に応じて超音波内視鏡検査を行うことにより正確な診断に努めております。治療については症例に応じた工夫を行い積極的にESDを含む内視鏡的切除を行っております。安全で苦痛の少ない検査・治療を心がけております。
- ②**進行癌**：手術例は当院外科とスムーズな連携を行い診療にあたっております。切除不能進行再発癌については化学療法、免疫チェックポイント阻害剤や消化管ステントなど個々の症例に応じて治療方針を検討し積極的に治療に取り組んでいます。
- ③**炎症性腸疾患**：潰瘍性大腸炎、クローン病などの炎症性腸疾患についても積極的に診療を行っております。上下部内視鏡、シングルバルーン、ダブルバルーン小腸内視鏡、消化管造影、時にカプセル内視鏡また各種画像検査を用い正確な診断や状態の把握に努めております。免疫抑制剤、生物学的製剤、JAK阻害薬などを用い治療を行っております。

### 外来予約の取り方：

- ①東邦大学医療センター大橋病院 患者サポートセンター病診連携部門  
TEL：03-3481-7385 / FAX：03-3468-6191
- ②「消化器内科初診」の予約とお伝えください。  
各グループ長の予約も可能です。

➡➡➡  
QRコードからの  
アクセスはこちらから  
お進みください。



## 胆膵グループ

**胆管炎、膵炎**などの急性疾患、**膵癌、胆道癌**などの悪性疾患まで、**胆膵疾患**の患者様に対して**速やかな対応**を行わせて頂きます。



齋藤 倫寛

伊藤 謙

山田 悠人

2023年4月に伊藤謙准教授が着任し、齋藤倫寛、山田悠人の3名を中心に診療しております。

- ①膵癌、胆道癌：EUSや胆道鏡を活用し的確な診断を行い、化学療法を含め外科とも連携をとり速やかな診療を進めています。膵疾患に対する早期膵癌検診なども対応します。
- ②胆道疾患：急性胆管炎に対する緊急ドレナージはもちろん、難治性胆管結石に対して体外衝撃波結石破碎術（ESWL）や胆道鏡を用いた電気水圧衝撃波破碎術（EHL）による低侵襲な治療を行っています。術後胆管炎を繰り返す患者様に対してダブルバルーン小腸鏡を用いて積極的な結石除去加療を行っています。
- ③慢性膵炎・膵石症：腹痛に苦しんでいる患者様に対しては内視鏡治療とESWLを組み合わせた結石除去治療を積極的に行っています。膵炎に合併した仮性嚢胞に対してもEUS下のドレナージによる治療を行っています。
- ④膵嚢胞性疾患：膵小嚢胞や膵管拡張に対してCT、MRCP、EUSを施行し早期膵癌を見逃しません。IPMNなどに対しても、長期的な観察を行い膵癌合併などわずかな変化を見ていきます。いずれも外来での検査が可能です。

## 肝臓グループ

**肝細胞癌**の診断・治療や、**急性肝炎**や**肝硬変**の患者様への治療を中心に診療を行っています。



塩澤 恵

松井 貴史

渡邊 学

村上 貴寛

- ①肝細胞癌：造影CT、EOB-MRI、造影超音波を用いて早期からの肝細胞癌を診断し、ラジオ波やマイクロ波による焼灼術、TACEや免疫療法など患者様に応じた治療を行っています。
- ②急性・慢性肝炎：血液検査や画像検査にて原因検索を行うと同時に、患者様の状態に合わせた治療を行っています。また外来にて超音波による肝硬度・脂肪量の評価が可能です。
- ③肝硬変：内服治療とともに、コントロール不良な腹水を認める患者様にはCARTによる除水治療も行っています。また、食道静脈瘤に対してはEVLによる内視鏡的結紮術、胃静脈瘤や肝性脳症に対しバルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術（B-RTO）も行っています。
- ④肝膿瘍・巨大肝嚢胞：透視下による経皮的ドレナージ術を行っています。